

# シリーズ「見守り活動紹介」⑧

— 第四小学校、第八小学校、幸小学校 —



## 第四小学校

第四小学校は、富士見町第1班から第4班が担当しています。4班の会員数は合計で89名、活動参加人数は約30名で、1日平均5～6名程度が参加しています。

活動場所は、小学校周辺の信号のある交差点2ヶ所と信号のない交差点2ヶ所を中心に、当日の参加者数により配置場所を増やすなどして対応しています。

通学路の中では、道幅が狭く、双方通行の道路と一方通行路が交差しているので、児童が道に広がらないようにするなど特に気を付けています。また、信号では、点滅したら児童を停止することに努めていますが、学校の指導が行き届いていることもあり、児童もしっかり点滅と同時に停止してくれています。



### 〔班長からひとこと〕

#### 第1班班長

見守りの約10分前に集合して、雑談等しながら配置を決めて、気持ちよく見守りができるよう気をつけています。毎回ほぼ決まった方々の参加になっていますが、お互い協力して児童の安全確保及び成長を見守っています。いつも参加されている80歳台半ばの会員には、いつも元気もらっています。

#### 第2班班長

喜寿を超えた方々も多く、また女性の参加もあり皆様に感謝するばかりです。コロナ禍の中、誰一人感染せず多くの方々の参加をいただきありがたいことです。これからもご健康に気をつけていただき、皆様の見守り活動への参加をお待ちしております。

#### 第3班班長

要所要所に「ベストを着用し立つこと」でドライバーや市民にも「下校時間注意」をアピールできればと考えています。人的余裕があれば定点見守りだけではなく、「見回り活動」も有効かと思っておりますので、なるべく多くの方の参加をお待ちしております。

#### 第4班班長

児童の安全を第一に考えて、見守りに携わらせていただいている。そして、会員との親睦も行われ、何気ない世間話や話し合いのできる場所としても考えている。「車が来るかもしれない…」「走って転ぶかもしれない…」危険がいつ起こるかかわからない今、十分に気を張り見守りを行っている。

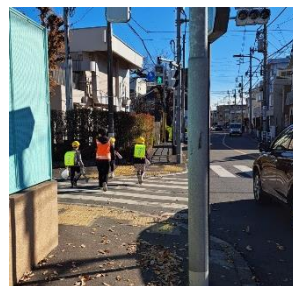
何よりも児童たちの挨拶にこちらも幸せな気分となり、力をもらっている。「ありがとうございます」「さようなら」大きな声での挨拶をもらい、体力のある限り児童たちが元気に大きく成長していくお手伝いができたらと思っている。

## 第八小学校

第八小学校は、栄町第3班と第4班、幸町第1班が担当しています。3班合計の会員数は125名、参加会員数は77名で、1日平均5～6名が参加しています。

活動は、児童の下校に合わせて、栄町側が弁天通りや銀座通り、江の島道方向に付き添う形で、幸町側がすずかけ通り方面へと帰っていく児童に付き添いながら交差点で見守る形をとっています。

学校周辺の歩道や道路は狭く、路地も多くて見通しがよくない場所もあります。道路を突然横切ろうとしたり、話に夢中になったりふざけたりして道路にはみ出したりするので、車や自転車の通行時には特に声をかけるなど強く注意喚起をして



います。

また、児童とは「さようなら」「給食全部食べた？」など声をかけたりしてコミュニケーションをとりながら楽しく活動できるよう心がけています。



〔班長からひとこと〕

栄町第 3 班班長

70 歳・80 歳と年をとり、体もだんだん衰えてきますが、体に気をつけて子どもたちを見守り続けましょう。

栄町第 4 班班長

毎月ご苦労さまです。行き帰りも含め事故に遭わないよう気をつけましょう。

幸町第 1 班班長

新入会員にも活動に参加していただいておりますが、人数が不足しているため、見守りができない日がでてしまう月があります。月 2 回参加していただける方がもっと増えると、解消できると思いますのでよろしくお願ひいたします。

**幸小学校**

幸小学校は、幸町第 2 班が担当しています。

幸町第 2 班の会員数は 82 名、月に 1 回以上参加していただいている方は 50 名、1 日平均 12 名の方が参加しています。

活動場所は、東門 2 名、南門 1 名、西門 1 名が立ち、東門より学童保育所までの要所要所に 3～4 名が立っています。また南門からは平成新道の信号、西門からは玉川上水方面への帰る児童を見守っています。

東門から学童保育所への道路は一本道で見通しがよいが、そのほかは路地も多く、交差点での横断、狭い路地での自転車や車の通行、不審者にも気を配りながら



の活動です。

〔班長からひとこと〕

活動日には体育館前に集合、早い人は予定時間の 50 分位前に来ています。

最近の出来事や地域の情報など見守り活動前にワイワイガヤガヤ・・・この時間が非常に大切な時間だと思っています。コロナ禍でレクリエーション等ができていませんが、これからはカラオケや花見等ができると思いますので、楽しく見守り活動ができるよう頑張ります。会員の皆様も、是非一度、体育館前に来てみてください。



**シリーズ「見守り活動紹介」  
掲載完結にあたり**

総務部会長 神田 勇

令和 3 年 7 月発行の第 153 号に、1 小と南砂小の紹介を掲載してから、今回の第 159 号をもって、全 19 校・地域班 35 班の「見守り活動紹介」の掲載を完結させていただきました。

まずは原稿を投稿していただきました各班長さんに厚くお礼申し上げます。

今後は、紹介した内容を小冊子にまとめ、4 月から新学期を迎える全小学校へ配付させていただき、見守り活動へのご理解とご協力をお願いするとともに、新入会員研修会の資料としても活用し、新入会員の活動参加促進に努めていく所存です。

さて、「地域貢献活動」として市内全 19 校の小学校で実施しております「小学校低学年児童下校時通学路安全見守り活動」は、都内 58 のシルバー人材センターはもとより、全国的に見ても他に例のない立川市シルバー人材センター独自の活動である！と自負しております。また、この見守り活動は、平成 16 年度に開始し、令和 6 年度には 20 年の節目を迎える長く継続している価値ある活動でもあります。

現在未参加の会員の方々にも、見守り活動の趣旨をご理解いただき、活動への参加協力をお願い申し上げます。お礼の挨拶とさせていただきます。